

コンクリート供試体の正確な品質管理のために

製品名 品質証明シール™

品質証明
シールの

目的について

発注機関より、レディーミクストコンクリートの品質管理が求められています。そのため、コンクリート供試体作成時には、『発注者・工事名・コンクリート規格・打設場所・立会者等』を明記した、供試体確認版（圧縮強度試験に影響を与えないもの）を用いて、資料採取時のものと同一かを確認することが必要とされています。

- 品質証明シールは、当該建設工事に用いられるコンクリートの品質を証明するために、コンクリート供試体に貼着し、品質管理資料向上のために用います。
- 品質証明シールは、当該建設工事に用いられたコンクリート供試体の取り違い、誤混入防止に対応します。

品質証明
シールの

技術評価について

一般社団法人 社会基盤技術評価支援機構・中部により（※1）技術評価委員会を設置し、4大学（岐阜大学・名古屋大学・名古屋工業大学・三重大学）で共通試験を実施し、以下の通りの評価を得ました。

- ①品質証明シールは、コンクリート供試体の圧縮試験（圧縮強度）に影響を与えません。
- ②品質証明シールは、コンクリート供試体に確実に貼着し、視認性が良いです。

品質証明シールの有効性について

品質証明シールは平成22年4月27日付国土交通省中部地方整備局においてNETIS（新技術情報提供システム）技術として登録されました。その後平成30年1月19日付でNETISにおいて「VE」評価をいただきました。

「VE」評価は技術の活用効果を評価した結果、安定的な効果が見込める技術に対して与えられる評価（記号）です。

NETISへの掲載期間が10年と定められているため令和3年3月31日をもってNETISへの掲載は満了しておりますが、事後評価済み技術＝「VE」により「品質証明シール」の品質管理資料として有効性は立証されています。

品質証明シール™の使用手順

写真の手順によって作業を進めてください。



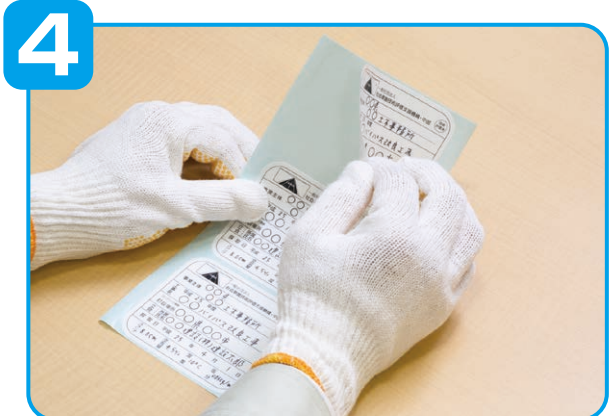
透明フィルム左端の接着部分を剥がさないように押さえ、右端からめくり上げ、記入面を表に出します



記入面に必要事項を記入します



透明フィルム裏の剥離紙を剥がしながら記入面に接着します



シールを台紙から剥がします



記入面が型枠の内側に接するように、型枠の上縁から1~3cmの位置にシールを合わせ指で固定し、コンクリートを流し込みます



コンクリートでシールが固定されたら指をはずし、最後までコンクリートを流し込みます



技術評価機関

一般社団法人
社会基盤技術評価支援機構・中部

愛知県名古屋市千種区若水 2-3-11
TEL:052-762-7200
<http://www.criies.jp/>

製造元

技建開発株式会社

長野県飯田市北方 1313-2
TEL:0265-52-0511
<http://www.gkc.co.jp/>

販売元

一般社団法人
中部地域づくり協会 業務管理部

愛知県名古屋市中区丸の内 3-5-10
TEL:052-962-9086
<http://www.ckknet.jp/>